

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2024/04/17

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.68	-0.05
JPY/THB	0.2371	-0.0011
USD/JPY	154.72	0.44
EUR/THB	38.95	-0.08
EUR/USD	1.0619	-0.0005
USD/CNH	7.264	0.005
SGD/THB	26.87	-0.08
AUD/THB	23.48	-0.19
USD/INR	83.54	0.09
USD Index	106.26	0.05

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,390.8	25
WTI (Oil)	85.36	-0.05
Copper	9,468.0	-108.0

Stock

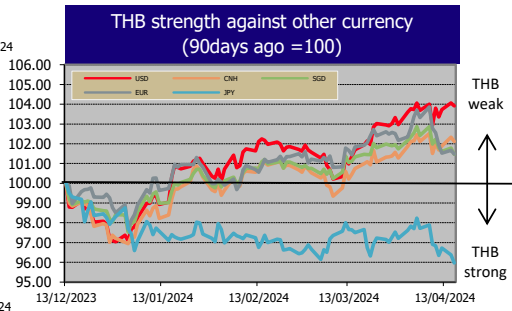
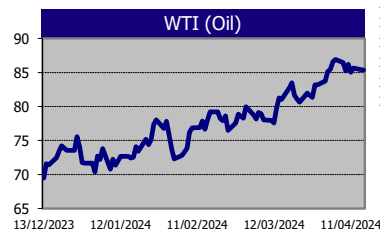
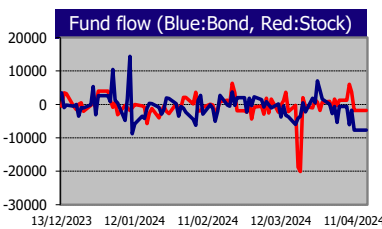
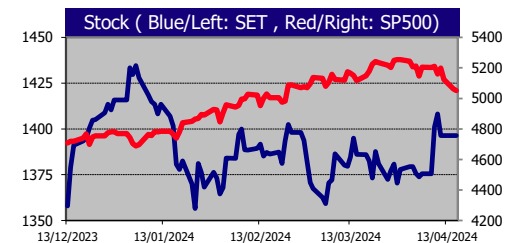
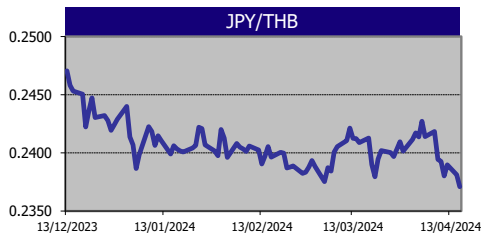
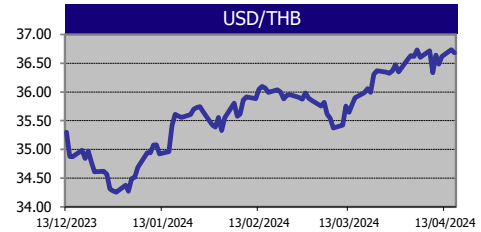
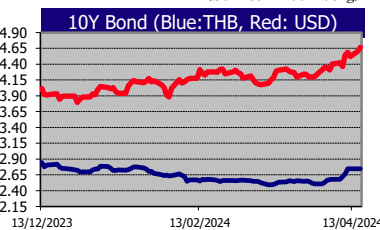
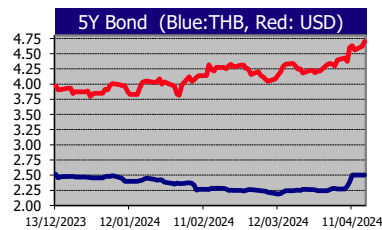
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,396.38	0.00
NIKKEI (JP)	38,471.20	-761.60
DOW (US)	37,798.97	63.86
S&P500 (US)	5,051.41	-10.41
SHCOMP (CN)	3,007.07	-50.31
DAX(GER)	17,766.23	-260.35

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,816)	0.0
Bond net flow	(7,666)	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルバツ

・11日(木)のドルバツは36バツ台後半付近で取引を開始。序盤こそ前日の強い米3月CPIの影響が見られたものの、ソクラン休暇の前に勢いは続かず。以降は海外時間を通して上値重く推移し、36バツ台半ばのレベルでクローズ。12日(金)、タイが休暇に入り、流動性低下する中でドルバツは反発。米利下げ時期後ずれ観測に加え、中東情勢の不安定化もあり、36バツ台後半まで戻し、越週した。週明け、15日(月)のドルバツは、地政学リスクの高まり、米3月小売売上が市場の市場予想を上回る結果を背景に上値を伸ばす展開。一時今日5日に付けた年初来高値に迫る水準まで上昇し、そのまま36バツ台後半の水準でクローズした。昨日のドルバツは小幅に下落。前日海外時間の勢いそのままにバンコク時間午前中には年初来高値を更新するも、その後は上昇一服する中で36バツ台半ば付近まで下落し、そのまま36.68レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・11日(木)のドル円は、152円台後半で取引を開始。本邦当局者による円安牽制、米金利上昇、弱い米労働関連指標等をこなしながら153円ちょうどを挟んだ推移となり、結局153円台前半でクローズ。12日(金)は海外時間に弱い米経済指標や中東情勢の不安定化を背景に152円台半ばまで下げる場面が見られたものの、基本的には153円台前半での推移となり、そのまま同水準で取引を終えた。週明け、15日(月)のドル円は大きく上昇。バンコク時間午後には154円手前を付ける展開に。その後、米3月小売売上高の強い結果が確認された場面では154円を突破。そのまま154円台前半でクローズした。昨日のドル円は上昇。本邦当局者による円安牽制発言には反応は見られなかったものの、海外時間のパウエル議長をはじめ、Fedメンバーから米利下げ後ずれを示唆する発言が確認された場面では154円台後半まで上値を伸ばし、154.72レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

タイのソクラン休暇中に市場は大きな動きがありました。特に目立った動きは米金利の大幅上昇となります。雇用統計も強く、センチメントも崩れることなく推移、加えて物価も底堅さを見せている状況下、利下げを急ぐことによるリスクの方が高くなる可能性があり修正が進んでいます。多くの証券会社は、先週米CPIの発表を受けて利下げ開始時期予想を今年下半期へとシフトさせています。パウエルFRB議長も(インフレ低下に対する)確信を得るには想定以上に時間がかかる可能性があるとして述べており、Fedの見通しですら修正が求められるような状況となってきました。5月初めにFOMCがありますが、利下げ時期が近いというような内容には反応はみられません。Fedが利下げに動かないとなると、他の国々でも先に利下げに動くことによるリスクを勘案して動きにくくなる可能性があります。利下げ期待の剥落による調整は米国だけでなく、タイも含め多くの国で発生しておりしばらく継続することに注意が必要です。(塩谷)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.